

令和元年7月16日 九州運輸局法令試験問題

(福岡交通圏)

問1 次の文章のうち、正しいものには解答用紙の○欄に、誤っているものには解答用紙の×欄にマークして下さい。

1. 道路運送法の目的には、旅客自動車運送事業者の利益を保護することが含まれています。
2. 道路運送法の一般乗用旅客自動車運送事業は、一個の契約により国土交通省令で定める乗車定員未満の自動車を貸し切って旅客を運送する事業をいいます。
3. 個人タクシー事業者は、旅客の運賃及び料金（旅客の利益に及ぼす影響が比較的小さいものとして国土交通省令で定める料金を除く。）を定めたときは、30日以内に届け出なければなりません。
4. 事業者は、運送の申込みを受けた順序により、旅客の運送をしなければなりません。が、急病人を運送する場合その他正当な事由がある場合はこの限りではありません。
5. 事業用自動車の車庫を営業所から1.5km以内の場所に賃貸で確保していた個人タクシー事業者が、自己所有の自宅を主たる事務所及び営業所としている場合、当該自己所有地内に車庫の位置を変更するときは、事業計画変更の手続きは必要ありません。
6. 個人タクシー事業者が、営業区域内で乗車した3人の旅客のうち、1人を営業区域内で下車させ、残りの2人を営業区域外の別々の場所で下車させる運送行為は、道路運送法違反ではありません。
7. 道路運送法の規定では、輸送の安全及び旅客の利便の確保のために事業者が遵守すべき事項は、事業計画に定めることとされています。
8. タクシー事業者は、他人に事業を貸し渡して経営させることは出来ませんが、その名義を他人に当該事業のため利用させることはできます。
9. 個人タクシー事業の譲渡及び譲受の場合は、道路運送法に規定する手続きを行わなければなりません。が、相続しようとする場合も手続きを行う必要があります。
10. 個人タクシー事業者が許可に付された条件に違反したときは、許可を取り消されることがあります。
11. 一般乗用旅客自動車運送事業の営業区域は、輸送の安全、旅客の利便等を勘案して、事業者が定める区域を単位としています。

12. 旅客自動車運送事業者は、旅客に対してのみ、公平かつ懇切な取扱いをしなければなりません。
13. 個人タクシー事業者は、氏名及び住所を明らかにした者から運輸に関する苦情の申出を受け付けた場合、一定の事項を記録し、かつ、その記録を1年間保存しなければなりません。
14. 個人タクシー車両には、運賃及び料金に関する事項を公衆及び事業用自動車を利用する旅客に見やすいように表示しなければなりません。
15. 営業区域内において運送の申し込みがあった際、旅客から指示された目的地までの経路がわからない場合には、旅客にその旨を説明し、当該運送の引受けを拒絶してもよいことが道路運送法に規定されています。
16. 旅客の現在する事業用自動車では、危険物（旅客自動車運送事業運輸規則で規定されているもの）を運搬してはなりません。
17. 旅客自動車運送事業者は、旅客の運送中に天災その他の事故により当該旅客が負傷したときは、速やかに応急手当その他の必要な措置を講じなければなりません。
18. 乗務の開始及び終了の地点及び日時並びに主な経過地点及び乗務した距離は、乗務記録に記録しなければなりません。
19. 事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合、一定の事項を記録し、当該記録を運行を管理する営業所において3年間保存しなければなりません。
20. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に乗務員の氏名を掲示する必要はありません。
21. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を常に清潔に保持する必要はありません。
22. 営業区域外を空車走行する場合、タクシー運転者には「回送板」の掲出が義務付けられています。
23. 旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者は、その服装について特に規定はありません。
24. 個人タクシー事業者は、旅客自動車運送事業等報告規則の規定により「事業報告書」を毎事業年度の経過後百日以内に、「輸送実績報告書」を毎年5月31日までに提出しなければなりません。

25. 一般乗用旅客自動車運送事業の標準運送約款には、運賃及び料金は、いかなる場合でも、運賃料金メータ器の表示額によることが規定されています。
26. 期限更新の申請をしようとする際に、許可等を受けた日又は前回の期限更新日から、今回の期限更新の申請までの間に無事故無違反であった者は、その旨を申告すれば運転記録証明書の添付を省略することができます。
27. 個人タクシー事業者が、許可等を受けた日又は前回の期限更新の決定がなされた日から当該申請書提出時の期限更新の決定がなされる日までの間に、旅客自動車運送事業等報告規則に基づく輸送実績報告書を提出していなくても、個人タクシー事業の更新後の許可期限には影響しません。
28. 道路運送法等の法令違反により期限更新で1年後との許可期限を付された個人タクシー事業者は、期限更新日から6ヶ月以内に地方運輸局等が主催する研修を受けることが義務付けされます。
29. タクシー事業に係る料金のうち、待料金、迎車回送料金、サービス指定予約料金以外のその他の料金は、認可も届出も必要ありません。
30. 事業用自動車の所有者の住所変更の場合、道路運送車両法の規定に基づきその事由があった日から15日以内に変更登録の申請をしなければなりません。
31. 自動車の使用者は、点検整備記録簿を当該自動車に備え置き、当該自動車について定期点検整備をしたときは、遅滞なく、一定の事項を記載しなければなりません。
32. タクシー車両の点検整備記録簿の保存期間は、その点検整備の日から2年間と定められています。
33. 旅客自動車事業者は自動車が転覆し、死者又は重傷者が生じた場合は24時間以内にその事故の概要を速報しなければなりません。
34. タクシー業務適正化特別措置法に基づき、個人タクシー事業者がタクシーに自ら乗務するときは、旅客の運送を目的としない場合であっても、個人タクシー事業者乗務証を当該タクシーに表示しなければなりません。
35. タクシー業務適正化特別措置法に基づき、個人タクシー事業者は交付を受けている事業者乗務証の記載事項に変更があったとしても、直ちにその訂正を受ける必要はありません。

問2 下記は関係法令の抜粋ですが、次の文章の（ ）に当てはまる、正しい言葉を下記の語群の中から選び、解答用紙の番号欄にマークし条文を完成させなさい。

道路運送法

- 第十一条 一般旅客自動車運送事業者は、運送約款を定め、国土交通大臣の（ A ）を受けなければならない。これを変更しようとするときも同様とする。
- 2 国土交通大臣は、前項の（ A ）をしようとするときは、次の基準によって、これをしなければならない。
- 一 公衆の（ B ）を害するおそれがないものであること。
 - 二 少なくとも運賃及び料金の收受並びに一般旅客自動車運送事業者の（ C ）に関する事項が明確に定められているものであること。
- 3 略

旅客自動車運送事業運輸規則

第十九条の二 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行により生じた旅客その他の者の生命、身体又は（ D ）の損害を賠償するための措置であって、国土交通大臣が（ E ）で定める基準に適合するものを講じておかなければならない。

- | | | | |
|---------|---------|--------|------|
| ① 正当な利益 | ② 経営方針 | ③ 責任 | ④ 承認 |
| ⑤ 許可 | ⑥ 輸送の安全 | ⑦ 物品 | ⑧ 通達 |
| ⑨ 認可 | ⑩ 公共の福祉 | ⑪ 管理体制 | ⑫ 精神 |
| ⑬ 告示 | ⑭ 政令 | ⑮ 財産 | |

氏名 _____

令和元年7月16日実施 九州運輸局
法令試験問題
解答用紙

問1

1		2		3		4		5	
6		7		8		9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	
26		27		28		29		30	
31		32		33		34		35	

問2

A		B		C		D		E	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

令和元年7月16日実施 九州運輸局（福岡交通圏）

法令試験問題模範解答

※ この模範解答は運輸局が公式に発表したものではなく、日個連東京都営業協同組合組織維持対策室にて判断・作成したものです。運輸局の見解とは異なる場合もあり得ますので、予めご了承下さい。

問 1

1	× 運 1	2	○ 運 3	3	× 運9-3	4	○ 運14	5	× 運15
6	○ 運20	7	× 運27	8	× 運33	9	○ 運37	10	○ 運40
11	× 運施 5	12	× 輸 2	13	○ 輸 3	14	○ 輸 4	15	× 運13
16	○ 輸49	17	○ 輸19	18	○ 輸25	19	○ 輸26-2	20	× 輸42
21	× 輸44	22	× 輸50	23	× 輸50	24	○ 報告	25	× 約款 5
26	× 期限更新	27	× 期限更新	28	○ 期限更新	29	× 運賃制度	30	○ 車12
31	○ 車49	32	× 点検 4	33	? 事故2+3+4	34	× 特46	35	× 特施31

問 2

A	9	B	1	C	3	D	15	E	13
---	----------	---	----------	---	----------	---	-----------	---	-----------

- 33は不適切問題扱いです。
- 35は一応新しい表現です。